　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和3年7月吉日

（一社）熊本県社会福祉士会

　会員　各位

一般社団法人熊本県社会福祉士会

会長　深谷誠了

（公印省略）

2021年度第 11 回九州・沖縄ブロック社会福祉士研修会（大分大会）

実践報告会発表演題募集のお知らせ

　盛夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は（一社）法人熊本県社会福祉士会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、2021年度第 11 回九州・沖縄ブロック社会福祉士研修会が公益社団法人大分県社会福祉士会の主催で、2021年10月16日にWeb開催されます。

この研修会のプログラムのひとつとして、各県社会福祉士会会員の実践力向上を目的とした実践報告会が研行われます。キーワードは「コロナ禍」、「コミュニティデザイン」、「ＳＤＧｓ」、「意思決定支援」、「貧困」、「つながり」、「自殺」です。

つきましては、（一社）熊本県社会福祉士会の会員の皆様の日ごろの実践をまとめて報告する場として活用していただきたく実践報告を募集いたします。なお、応募者多数の場合には、（一社）熊本県社会福祉士会の理事会等で選考させていただきますので、あらかじめご了解いただければ幸いです。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．日 時：2021年10月16日（土）9：30～17：00（受付開始9：00～）

うち実践報告会は13：30～16：30

２．会 場：Web発表（Zoom）

３．募集演題数：各県１題（発表15分、質疑応答５分）

４．応募方法：別紙「申込書」及び「発表要旨原稿」を熊本県社会福祉士会事務局まで

メールにてご送付ください

５．実践報告会発表申込書提出期限：2021年7月23日（金）必着

【問い合わせ先】

一般社団法人　熊本県社会福祉士会　研修委員会

〒862－0910　熊本市東区健軍本町1－22　東部ハイツ105

　電話：096－285－7761　FAX：096－285－7762 e-mail：kumacsw＠lime.plala.or.jp

（一社）熊本県社会福祉士会　九州ブロック社会福祉士研修会担当者　宛

**2021年度第11回九州・沖縄ブロック社会福祉士研修会　実践報告会発表申込書**

※必要事項をご記入の上、メール添付にて送付してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 送付日 | | 2021年　　　月　　　　日 |
| ふりがな  発表者氏名 | |  |
| 所属都道府県社会福祉士会 | | 熊本県社会福祉士会 |
| 会員番号 | |  |
| 発表タイトル  サブタイトル | |  |
| 連絡先 | 勤務先 | 勤務先名称：  〒：  住所：  電話：　　　　　　　　　FAX：  Email： |
| 自宅 | 〒：  住所：  電話：　　　　　　　　　FAX：  携帯：  Email： |
| 事務連絡等の希望連絡先：　　　勤務先　　・　　自宅　　　※〇をする | |

提出先

一般社団法人　熊本県社会福祉士会　研修委員会

〒862－0910　熊本市東区健軍本町1－22　東部ハイツ105

電話：096－285－7761　FAX：096－285－7762

e-mail：kumacsw＠lime.plala.or.jp

**「実践報告会」　発表要旨原稿**

≪タイトル：ゴシック体≫

≪サブタイトル＝ゴシック体≫

≪一行空き≫

〇≪発表者の氏名≫（所属先）≪都道府県名≫社会福祉士会（会員番号）

≪共同研究者氏名≫（会員番号・所属社会福祉士会）、≪共同研究者氏名≫（会員番号・所属社会福祉士会）、≪共同研究者氏名≫（会員番号・所属社会福祉士会）

**Ⅰ．報告概要・研究目的**

≪この研究はどのように社会に貢献するか、意義があるかなど、報告の概要や研究目的を記述≫

**Ⅱ．研究方法**

≪「研究目的」をどのような手順で明らかにするかを記述≫

**Ⅲ．倫理的配慮**

≪必ず明記する≫

**Ⅳ．結果**

≪調査（アンケート、インタビューなど）の結果、または、事例等を記述≫

**Ⅴ．考察**

≪「Ⅳ．結果」（または、支援経過）を受けて、なぜそのような調査研究結果になったかの考察を記述≫

**Ⅵ．結論**

**参考文献：**

**※おおむね以上のような構成として、必要に応じて見出し等を工夫してください。**